

平成29年砺波市教育委員会第1回定例会 議事録概要

- 1 会議の日時 平成29年1月31日（火）午前9時55分～同10時45分
- 2 会議の場所 庄川支所 2階会議室
- 3 委員の定数及び現在数 5名
- 4 出席委員の氏名 山本仁史、小櫻豊人、齋藤正樹、林 克彦、信田千春
- 5 欠席委員の氏名 なし
- 6 説明のため出席した関係職員

三部事務局長	山本小学校長会長
北島事務局次長（施設課長）	笹島中学校長会長
畑事務局次長（こども課長）	佐野幼稚園長会長
島田教育総務課長	中島砺波図書館長・庄川図書館長
構生涯学習・スポーツ課長	高原砺波郷土資料館長
台蔵学校給食センター所長	栄前田砺波体育センター所長
潟沼教育センター所長	石黒教育総務課主幹
	山田教育総務課主査
- 7 会議に付した事項
 - (1) 前会会議録の承認
 - (2) 教育長報告
(教育総務課 施設課 こども課 生涯学習・スポーツ課)
 - (3) 議事
 - ① 議決事項
 - ・議案第1号・・・砺波市少年優秀スポーツ選手の表彰について
 - ② 報告事項
 - ・重要有形民俗文化財「砺波の生活・生産用具」について
 - ・教育関係機関所管事項について
- 8 会議の要旨

事務局	平成29年砺波市教育委員会第1回定例会の開会を宣言する。
教育長	開会にあたり、一言ご挨拶申し上げる。 このたび制度改正により、教育長が教育委員会を統括するという ことで、市の教育発展のために取り組んでまいりたい。みなさん のご協力をお願いします。 前回会議録の承認について諮る。
各委員	異議なし。

教育長 前回以降の経過報告について、第1回定例会から今日までの総括的事項について報告する。

事務局 2月期までの予定について説明する。
教育総務課所管分の事業について報告・説明する。

事務局 施設課所管分の事業について報告・説明する。

事務局 子ども課所管分の事業について報告・説明する。

事務局 生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明する。

教育長 ここまでで質疑等ないか諮る。

教育委員 今年の成人式は大変よかった。ある公民館では、事前に新成人を集めて指導したということを知った。公民館長の間では、自分たちも主催者であるという大変ありがたい言葉もあった。いろいろな方々のおかげで厳粛な成人式になったと思う。

教育委員 教育大会について、多くの方から、感動したという話を聞いた。障がいのある方の講演や、中学生の歌声はもちろん、発表がよかったと聞いた。
これまでは、教育の抱えている課題について、担当する指導者の立場で発表していたが、今回は当事者が実際に行っていることを訴えたのが良かった。
教育というもののパワーが伝えられたと思う。
来年も期待している。

教育長 今回の教育大会は「となみの旬を味わう」というサブテーマで、発表者の出町中学校合唱部も講師の宮島さんも旬であった。旬の人を招いて発表してもらうのも一つの流れではないかと思う。功績のある方の話を聞くのも大事であるが、今でなければという方に発表していただけたらと思う。

教育委員 今どんな課題があるのか、現場でどんな対応をしているのかを知ってもらうのも必要。これにより、地域の方も協力しようという気持ちになってもらう。生の発表が一つ、実際の担当している方の発表が一つあればどうか、教育委員会の企画委員会が予定されているのでそちらで話をしてほしい。

教育長 それでは議事に入る。

事務局 議案第1号「砺波市少年優秀スポーツ選手の表彰について」説明を求める。

事務局 「砺波市少年優秀スポーツ選手の表彰について」説明する。

教育長	ここまでで質疑ないか諮る。
各委員	質疑なし。
教育長	報告事項について説明を求める。
事務局	重要有形民俗文化財「砺波の生活・生産用具」について説明する。
事務局	重要有形民俗文化財「砺波の生活・生産用具」について補足説明。
教育長	この件について質疑ないか諮る。
教育委員	報道を見て、追加受け入れの要望があれば可能か。 貴重なものであれば見せていただく。
教育委員	貴重なものがあれば、重要有形民俗文化財の追加になるのか。
事務局	市の文化財にはなるが、重要有形民俗文化財の追加はない。 獅子頭を求めているが、なかなか地元が手放さない。貴重なものである。
教育委員	50年間かけて集めたものを、他の人に伝える機会はないものか。知らない人は多くいると思う。
事務局	4月からは説明会や、民具デーでの企画をしていく。
教育長	今後は集めることができないものであり、これからますます価値の出るもの。どうやって保存していくか、引き継いでいくかが難しい課題であるが、重要有形民俗文化財の指定を受けたことであり、後世にも伝えられるようにしていかなければならない。
教育長	教育関係機関所管事項について報告をお願いしたい。
事務局	事業報告。
事務局	事業報告。
事務局	1月20日以降に雪が降り、市内の小学生のスキー教室はスキー連盟の全面的な支援のもと、予定通りすべての学校で順調に進んでいる。インフルエンザについては、学級閉鎖が相次ぎ、注意して対応しなければいけないと思っている。今年はインフルエンザと感染性胃腸炎が混在しており、対応が難しい。拡大防止に努めたい。
事務局	スキー教室4校のうち2校のみ実施。無事終了。 私立高校の入試を2月2日に控え、3年生はそれに向けて取り組んでいる。来年度の入学説明会を順次行っている。インフルエンザについては、昨日から般若中1年生に多く発生している。受験も控えているので最大限の気をつけているところである。
事務局	認定こども園も含め、すべての園で入園説明会を終えたところで

ある。

事務局 事業報告。

事務局 今週末に開催予定の砺波市民体育大会スキー競技について、雪の方も少し心配されており、このあとの天候を確認しながら、今週金曜日に決定をしたい。

事務局 特になし

教育長 ここまでで質疑ないか諮る。

教育委員 認定こども園ができたら入所希望者の流れは変わったか。

事務局 0歳から2歳の受入枠を拡大した。結果、希望された方は入園できたかと思う。各園全体の入所予定者は変わらなかった。認定こども園ができて、これまで通っていたところにそのままという方が多かった。小規模幼稚園についてもあまり変わらなかった。

教育長 その他意見はあるか。

教育委員 4月から新しい教育大綱が動き出すが、小規模幼稚園の対応など、どのように進めていけばいいのか。見通しはあるのか。

教育長 できたらすぐが変わると思いがちだが、これまでの事情とか環境などもあり、すぐ変わるものではないが、今後ということになれば何らかの変化は起きるのではないか。幼稚園保育所関係については、子ども・子育て会議の折にも、今後の方向性についていろいろな方のご意見が聞けると思っている。教育委員会で紹介して、幼稚園保育所のあり方について、我々も勉強したい。

事務局 小規模の傾向については変えようがない。就学するためにどういう環境を用意してあげればいいのか。いろいろご意見いただければと思う。

教育委員 梅檀野幼稚園は、一学年に5名もいない。発表会でもひとつ発表すると親がつないで、園児が発表して親がつないでと大変な状況である。

教育長 そのあたりは、いろんな方の意見もあろうし、検討しない訳にもいかない状況である。

教育委員 市民のいろいろな方々に示せるような情報をはっきりさせることが大事ではないか。

事務局 次回定例会を、2月24日（金）午後3時から本庁舎特別会議室

各委員 で開催したい。
 異議なし。

教育長 平成29年砺波市教育委員会第1回定例会の閉会を宣言する。